

2021年4月1日

第52回「博報賞」応募受付開始

公益財団法人 博報堂教育財団は、文部科学省の後援を得て、第52回「博報賞」の応募受付を開始しましたので、お知らせいたします。

■博報賞とは

「博報賞」は、児童教育現場の活性化と支援を目的に、財団創立とともにつくられました。「ことばの力を育むことで、子どもたちの成長に寄与したい」そんな想いを核として、日々教育現場で尽力されている学校・団体・教育実践者の「波及効果が期待できる草の根的な活動と貢献」を顕彰しています。また、その成果の共有、地道な活動の継続と拡大の支援を行っています。

■応募方法

- ・推薦資格を有する第三者の推薦が必須
- ・当財団ホームページ、または、都道府県市区町村各教育委員会等に郵送の応募要項・応募書類を使用
※財団ホームページ：<https://www.hakuhodofoundation.or.jp/>

■推薦資格

各自治体の教育長、教育事務所長、教育センター長、各種校長会・教頭会会長、私学協会会長、国際交流協会会長、日本国内の大学・大学院教授および准教授、都道府県市区町村長、各領域に造詣の深い団体の代表・部会長など

■候補者資格

日本国内において、国内の小・中学生を中心とする子どもを対象とし、教育活動を行う団体・個人

■対象領域

「国語教育」「日本語教育」「特別支援教育」「日本文化・ふるさと共創教育」
「国際文化・多文化共生教育」「独創性と先駆性を兼ね備えた教育活動」

■審査委員長

森山卓郎 早稲田大学 教授

■賞の内容

各受賞者に正賞(賞状)および、副賞(副賞金)を贈呈

<博報賞>	正賞 賞状	副賞	100万円	※博報賞は15件前後
<功労賞>	正賞 賞状	副賞	50万円	
<奨励賞>	正賞 賞状	副賞	30万円	

■スケジュール

応募受付期間	2021年4月1日(木)～6月30日(水) 財団必着
受賞者発表	2021年10月中旬
贈呈式	2021年11月12日(金)

博報堂教育財団は、児童に対する国語教育と視覚・聴覚障がい者に対する教育を助成し、あわせてその活動に関する調査研究を行うことで、児童及び青少年の健全な人間形成に寄与することを目的に、1970年に設立されました。財団設立時から続く児童教育の実践者を顕彰する「博報賞」をはじめ「児童教育実践についての研究助成」「教職育成奨学金」など「子ども・ことば・教育」を領域とした多様な活動を行っています。

■本件に関するお問い合わせ先

公益財団法人 博報堂教育財団 博報賞担当 E-mail : hakuhoushou@hakuhodo.co.jp

※テレワーク体制に伴い、できるだけメールにてお問合せいただきたくお願い致します。
担当者より、メールか電話で、折り返しご連絡致します。